

ピアノの発表会のポスターのデータを印刷会社に送ったら「必ずトンボをつけてください」って言われたんだけど。。。



今頃の季節、トンボなんて飛んでないし、意味わかんない!

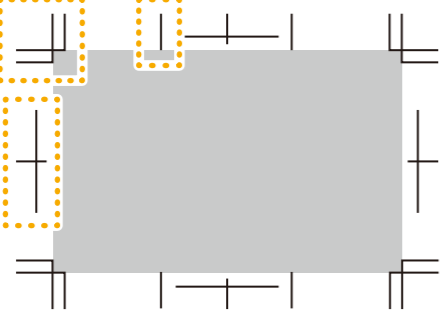
そうか、プリンちゃんはトンボを知らなかったか。印刷用データには四隅や中央に細い線がついておるじや。あれがトンボじゃよ。



コーナートンボ

折りトンボ

センタートンボ



それは、トリムマークとも呼びますね。



な~んだ、それなら見たことあるわ。確かに真ん中の十字のかたちはなんとなく昆虫のトンボに似てるわね。



ところで博士、印刷工程にとってトンボってそんなに重要なのですか?



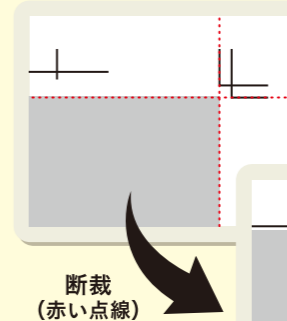
まずトンボにはいくつか種類があつてな、四隅につけられた「コーナートンボ」は、紙を断裁する時の「しるし」の役割を担っており、二本線の内側の線が仕上がり位置と決まっております。



なるほど、英語でトリムマークというのは、写真などのトリミングと同じで、「必要な部分を切り取るマーク(しるし)」という意味だったのでした。



一方、外側の線は塗り足しの領域を示しておるのじゃ。印刷物は、ふつう何百枚も重ねて断裁するのじゃが、背景に色や写真がくる印刷物の場合、断裁位置がほんの少しでもずれたらどうなるかな?



断裁(赤い点線)

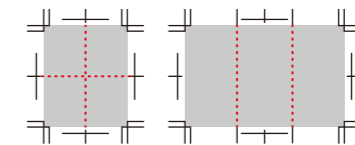
う~ん、もし1ミリずれたら、紙のフチに1ミリ白い部分が出てしまうわ。



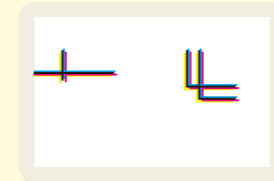
そのとおり!でも、この塗り足し部分があれば安心という訳じゃ。



天地と左右の中心にある「センタートンボ」は、カタログや冊子のページ番号を打つ位置の目安だし、「折りトンボ」はその名のとおり折り加工位置を指示しているのです。



もうひとつ、トンボの重要な役割は、印刷物に「見当ずれ」がないかどうかを見極めることじゃ。



トンボって完成時には切り落とされて残っていないのに、断裁や折り加工、見当合わせなど、印刷・加工工程のさまざまなシーンで活躍していただきますね。



一般的なカラー印刷はC(シアン)・M(マゼンタ)・Y(イエロー)・K(ブラック)の4色の版で刷るのじゃが、各版の重なりがずれて、ぼやけた仕上がりになることを印刷業界では「見当ずれ」と言うぞ。



トンボは通常、レジストレーションカラーといって、CMYKそれぞれ100%の濃度を重ねた色で作られているため、トンボを基準に「見当ずれ」を見つけたり「見当合わせ」ができるのじゃ。

トンボさん、えら~い!

TSUKATANIの刃物は、信頼される確かな品質で抜群の切れ味を実現! お客様のあらゆるご要望にお応えします。

- 販売商品
- ・ロータリー・平圧加工用フレキシブルビナクルダイ*
 - ・ビジネスフォーム印刷用刃物
 - ・製袋用パンチ部品
 - ・トムソン刃
 - ・マグネットシリンダー
 - ・各種ユニット 他



株式会社 塚谷刃物製作所
https://www.tsukatani-hamono.co.jp

本社営業部 〒581-0814 大阪府八尾市楠根町5-30 TEL: 072-996-8770 FAX: 072-996-8777 E-Mail: anvil@tsukatani-hamono.co.jp
東京営業部 〒143-0024 東京都大田区中央7-7-3 TEL: 03-3754-8131 FAX: 03-3754-8134 E-Mail: tokyo@tsukatani-hamono.co.jp

色校正が変わります。

次世代デジタル印刷機
Jet Press 750S
2022年9月より稼働中

作道印刷株式会社
〒578-0921 大阪府東大阪市水走1-12-20
TEL.072-963-6339 FAX.072-963-4013